

秋田大学環境方針

基本理念

秋田大学では、持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向けて国際的水準の教育・研究を遂行します。

また、社会の多様な期待やニーズに対し、教育・研究を通して地域の振興と地球規模の環境課題の解決に寄与する人材を育成します。

基本方針

秋田大学では、学長のリーダーシップにより、教職員及び学生・生徒・児童・園児(以下、学生等)が協力して以下の環境活動を実践します。

1. 地域の特性を活かした研究とグローバルな課題の研究に取り組み、革新的な環境技術開発を積極的に推進します。
2. 教育・研究成果を社会に還元するため、社会との協働により国内外の環境活動に積極的に参画します。
3. 学内外の環境汚染の予防と環境負荷の軽減に努め、環境関連法規や自主規制等の要求事項を遵守します。
4. 学生等のそれぞれの学習段階に応じた環境マインドを涵養する環境教育の充実に努めます。
5. 環境パフォーマンス向上のため、環境目標を設定しその達成に努めるとともに、環境マネジメントシステムの継続的改善を行います。
6. 環境方針はもとより、環境活動に関する情報を学内の教職員・学生等に周知するとともに、大学のウェブサイトなどを通じて広く社会に公開します。

2024年11月1日

国立大学法人秋田大学長 南谷 佳弘

2006年 4月1日 制定
2024年 11月1日 改訂(第9版)